

(6) 利用促進策等の実施状況

【実施事業】

日程	名称・場所	概要	実績
5/5 (木祝)	演劇ワークショップ 多目的ホール・小ホール・国際会議室	鳥取県西部地区の高校演劇部を対象に舞台・音響・照明技術の基本から実践までを職員が説明し、将来の文化活動者の育成を図った。	参加者：鳥取県西部地域の高校演劇部（6校）計55名
6/12 (日)	ビッグシップコンサート① 「0歳からのえがおのうたひろば」 多目的ホールホワイエ	普段コンサート観賞する機会の少ない親子を対象としたアットホームコンサート。木のおもちゃ体験コーナーを併設し親子で楽しめる空間を演出する。 出演者：マイトリー ※奥田さやか（うた）、持田陽平（ギター）	参加者：101名（大人55名、子ども13名、幼児33名）
8/5 (金) ～8/23 (火)	YONAGO マチノヒカリ ☆2022summer 《地域連携事業》	米子城跡やセンター周辺及び市内の施設等が連携し、ライトアップや夜のイベントを実施、各施設間や街なかの周遊を促進し地域の活性化を図る。期間中センターをライトアップ。また、夜間のイベントとして、鳥取県文化振興財団との共催によるコンサートを実施。	関連イベントへ協力 ○地ビールフェスタ in 米子×ナイトサービスパーク（ビッグシック前広場） ○BIGSHIP マチノヒカリコンサート～ 入場者数：76名
8/8 (月)	オーケストラ・アンサンブル金沢 ～BIGSHIP マチノヒカリコンサート～（多目的ホールホワイエ）		
8/6 (土) ～9/28 (水)	2022 年度小ホール遊歩道 「大山と鳥取県の山」パネル展	小ホール遊歩道の有効活用を図り、地域の情報発信・交流の場として壁面を利用した展示コーナーを提供。	出展：鳥取県立大山自然歴史観 来場者：約2,000名 ※小ホール入場者数参考
8/10 (水)	ビッグシップ 夏休みナイト探検ツアー2022	センターをより身近に感じていただくため、普段立ち入りが出来ない区域も含め、ライトアップした夜のビッグシップを探検。舞台での照明体験や多目的ホール屋上から米子城ライトアップ等の夜景を見学。 対象：小学生以下	参加者：9組28名（子ども15名、保護者13名）

9/4 (日)	アート交流ひろば 『ビッグシップ子どもワークショップ』- 廃材でアートしよう - 情報プラザ	「廃材活用」をテーマに、海の漂流ゴミを使った工作や捨てるはずの木片・コルクなどを活かしたワークショップを開催。廃材の新たな可能性を発見し、SDGsを意識するきっかけを作ることを目的として実施。 ワークショップ：ゴミジナル工作、クルカラ・コルクのお花アレンジ、木片のこびつとハウス	入場者数：167名
11/27 (日)	ビッグシップ航海デー「SUN-IN ハンドメイドフェスタ2022」 多目的ホール、情報プラザ	山陰地域で最大規模の手づくり市「ハンドメイドマーケット」として、地域で活動している手づくり作品を中心とした様々なジャンルにわたるクリエイターや団体の交流の場を提供するとともに、地ビールフェスタ米子をはじめ、飲食店等の出店も募り、地域との連携を通じたにぎわい創りを図る。	入場者数：約4,000名
12/2 (金) ～1/29 (日)	YONAGO マチノヒカリ ☆2022Winter 《地域連携事業》 ビッグシップイルミネーション 「光のナイトセーリング」	米子城跡やセンター周辺及び市内の施設等が連携し、ライトアップや夜のイベントを実施、各施設間や街なかの周遊を促進し地域の活性化を図る。 ビッグシップコンサートとの融合により相互の演出効果を高め、隣接する米子市文化ホールと一体となった地域の賑わいを創出。	
12/13 (水)	ビッグシップコンサート② 「ビッグシップ ヒカリノ音楽会」 多目的ホールホワイエ	クリスマスイルミネーションと融合した光と音の空間を演出し、音楽とイルミネーションの両方を気軽に楽しんでもいただけるコンサート。 演奏者：松原愛実（声楽・ソプラノ）・石井まどか（ピアノ）・小川智也（マリンバ）	入場者数：129名